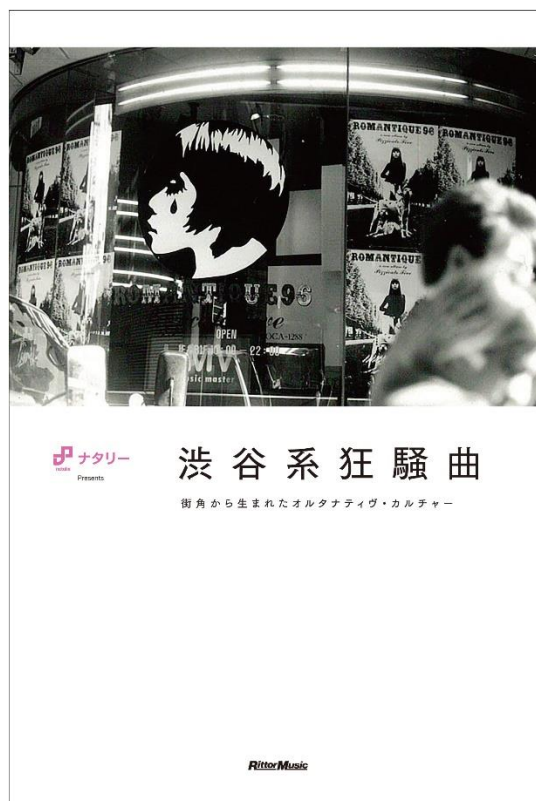


各 位

2020年12月17日
株式会社リットーミュージック

音楽ナタリーの人気連載「渋谷系を掘り下げる」が書籍化決定！
『渋谷系狂騒曲』として来年2月に発売



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『渋谷系狂騒曲 街角から生まれたオルタナティブ・カルチャー』を、2021年2月26日に発売します。

本書は、株式会社ナターシャが運営するニュースサイト「音楽ナタリー」(<https://natalie.mu/music>)のコラムとして2019年11月14日から続く連載「渋谷系を掘り下げる」をまとめたもの。

なお、同連載は本日公開の記事「小泉今日子が語る“渋谷系の目利き”川勝正幸」をもって最終回を迎え、書籍化にあたっては、新規インタビューや渋谷系のルーツを探るディスクガイド、脚注などが追加される予定になっています。

1990年代に日本の音楽シーンに大きな変革をもたらした「渋谷系」。多くの証言者を迎え、その渋谷系カルチャーとは何だったのか、多角的に掘り下げていきます。

■書誌情報

書名：渋谷系狂騒曲 街角から生まれたオルタナティブ・カルチャー

定価：本体 1,900 円＋税

仕様：四六判／312 ページ

発売：2021 年 2 月 26 日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3120317105/>

CONTENTS

センター街の一角から始まった黄金時代
多くの才能を輩出したネオ GS シーン
ドレスコース・志磨遼平が語る憧憬とシンパシー
カジヒデキが語る“僕が渋谷のレコ屋店員だった頃”
“裏番”會田茂一が語るアナザーストーリー
マンガ家・大橋裕之が描く“僕と渋谷系”
吉田豪が語るアイドルソングとの親和性
1990 年代生まれが作る渋谷系プレイリスト
対談：LOW IQ 01×松田“CHABE”岳二
DJ 松浦俊夫が語るクラブジャズシーンの黎明期
韓国のポップミュージックへの影響
岡崎京子と渋谷系のシンクロニシティ
多彩な才能が集った伝説のクラブ、下北沢 SLITS
小泉今日子が語る“渋谷系の目利き”川勝正幸
ほか

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド＆レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー＆クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 Rittor Base」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やエンタメ情報サイト『耳マン』、T シャツのオンデマンド販売サイト『TOD』等の Web サービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証 1 部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」「学術・理工学」「旅・鉄道」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当 吉田（勇）、原見

Tel: 03-6837-4704 / E-mail: pr@rittor-music.co.jp